

しやつきー

- 令和2年度事業報告と決算
- 社協の会員会費制度
- 生活支援コーディネーターのウォーキングマップ
- 梅香発信「片付けと“かた”をつける」
- 特別養護老人ホーム心和園だより
- あつけしの輪～佐藤翔さん～ ほか



5月7日、桜の花を咲かせましょうプロジェクトの作品が完成し、福祉センターロビーに展示しています。満開に咲き誇る桜は、240枚あまりの個性豊かな花びらから構成されています。6月からは役場町民ホールに、中旬からはあみか21で展示しますのでぜひご覧ください。



令和2年度事業報告と決算

本会評議員会が、5月28日に社会福祉センターにおいて開催し、令和2年度事業報告と決算が承認されました。今回はその内容を公表します。



事業報告(総括)

地域住民やその世帯の複雑化・複合化した地域生活課題や支援ニーズに対応するため、国において地域共生社会を掲げ、高齢者介護、障害福祉、児童福祉、生活困窮者支援等の制度・分野の枠や「支える側」と「支えられる側」という従来の関係を超越して、包括的な社会を目指す取り組みが推奨され、厚岸町社会福祉協議会においても地域とのつながりや関係性づくりを行う支援を進めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の広がり、人と人とが互いに距離を取り、接触する機会を減らすことが求められ、当協議会が実施するイベントや定期的な地域福祉事業をはじめ、ボランティア活動や地域住民等による福祉活動も中止・延期等の活動自粛を余儀なくされました。

これらを受けて、当協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛中でも、つながりを途切れさせない活動、必死につながろうとする全国的な取り組みを参考に、情報提供や試行的事業の実施に取り組み、コロナ禍においても、誰かとながっていること、誰かを支えたり支えられたりする活動を進めました。また、住民を支える

福祉サービスが途切れないよう、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、在宅生活を支える訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業の実施や、特別養護老人ホーム心と園の施設運営に努めました。

各種事業全般としては、年次計画の「あっけし地域福祉実践プラン2017(第6期地域福祉実践計画)」や事業計画を基本に、コロナ禍における若干の変更を加えながら、地域福祉を目的とする各種事業や介護保険事業を実施しました。

以下、各事業内容を報告します。

各事業報告

1 法人本部事業

(1) 法人運営事業

■役員会等の開催 三役会議/年9回、理事会/年5回(うち1回書面決議)、評議員会/年3回(うち1回書面決議)、監査/年4回

■部会・委員会の開催 総務・地域部会/年2回(うち1回書面開催)、民児厚生部会(福祉相談所運営委員会合同)/年2回(うち1回書面開催)、ボランティアセンター運営委員会/年2回(うち1回書面開催)、苦情解決第三者委員会/年1回

■内部委員会の開催 法人在宅通所衛生委員会/年1回、福祉サー

ビス検討委員会/年1回、在宅サービス感染予防対策委員会/年2回、広報委員会/年6回

■広報活動 社協だより/年6回、ホームページの更新(随時)

(2) 地域福祉推進

■厚岸町地域支えあいネットワーク会議の開催 会議/年1回

■緊急情報キット「かけはし」配布事業 実施地区(自治会)/12地区、設置件数/356件(更新作業未実施)

■たすけあいチーム助成事業 助成地区(自治会)/4地区、助成総額/100,000円

■ふれあい会食会 ひとり暮らし高齢者などの交流の場の提供(コロナ禍により事業中止、時間短縮、食事提供自粛あり)参加者数/延139名(全10回)

※『ふらっとニコニコ広場2020』、『チャリティービアパーティー』、『地域福祉懇談会(座談会)』、『厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」』の4事業はコロナ禍により開催中止。

(3) ボランティアセンター運営事業

■ボランティアバンク体制整備 個人登録42名、団体登録/7団体

■ファミリーサポート事業 会員状況/依頼会員37名・提供会員9名・両方会員3名、活動件数



[上] ボランティア研修会で五十嵐教行氏が講演



[上] コミュニティカフェでは「厚岸音頭」で介護予防



[上] コロナ禍でも自宅で取り組める情報誌を発行

延37件、説明会/年4回(随時)

■**ハートコール事業** 利用対象者/4名、コール回数/延144回、協力ボランティア/4名

■**福祉教育の推進(出前学習会)**
 実施日/6月29日、対象/真龍小学校5年生、内容/車いす体験、
 実施日/11月19日、対象/厚岸小学校5年生、内容/講義「福祉ってなあに？」

実施日/12月3日、対象/厚岸小学校5年生、内容/高齢者疑似体験

実施日/12月10日、対象/厚岸小学校5年生、内容/車いす体験

(4) 資金貸付事業

■**生活福祉資金貸付事業者世帯**
 低所得者・障害者・高齢支援や就労支援を目的に貸付
 新規貸付27件 総額7,850,000円(うち新型コロナ関連特例貸付26件 総額7,700,000円)

■低所得者資金貸付事業

貸付援助における生活向上と生活意欲の助長促進(新規貸付2件)

(5) 権利擁護事業

■**日常生活自立支援事業** 継続件数/7件、新規件数/1件、終結件数/2件(年度末件数/6件)

■**法人後見** 継続受任件数/4件、新規受任件数/5件、受任終了件数/0件(年度末件数9件)

2 受託事業

(1) **福祉バス運行管理事業**
 福祉バス「あやめ号」の運行管理運行日数/37日、利用人数/延360名

(2) **一般介護予防事業(元気いきいき教室)**

健康維持や介護予防を目的に脳トレ、創作活動、健康運動などを行う。(午前・午後の時間帯で湖北・湖南の地区別開催)
 第1回クール(7~9月)延127名
 第2回クール(10~12月)延112名
 第3回クール(1~3月)延130名
 ※コロナ禍により一部開催中止

(3) 福祉相談事業

地区相談所/各民生委員宅へ常設、中央福祉相談所/隔月1回、無料法律相談/年2回(1回中止)

(4) 成年後見制度推進事業

▽相談対応業務/相談件数34件(うち新規9件)、▽申立等の支援に関する業務/申立支援件数4件(後見4件)、▽市民後見人等の登録/登録者12名(うち2件後見支援員として活動中)、▽市民後見人フォローアップ研修の開催(年1回)、▽会議の開催/実施機関運営協議会(年1回)、受任調整会議(年3回)

(5) 生活支援体制整備事業

▽生活支援コーディネーターの配置/職員1名、▽生活支援等サー

ビスの把握/町内サロン活動4件の訪問、▽コミュニティカフェの開催/2回(延べ58名参加)、▽ボランティア研修会の開催/全3回(延51名参加)、▽その他の支援活動/独自の情報誌の定期発行(「かけはし通信」年8回、「脳トレ集」年6回)

3 訪問サービス事業

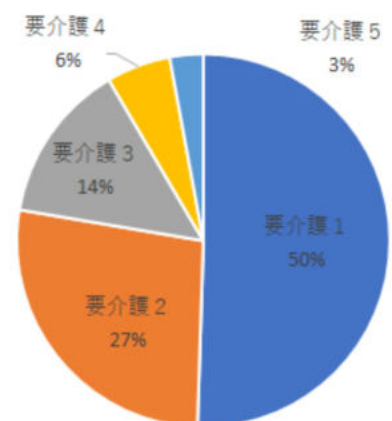
(1) 訪問介護事業

介護保険制度による訪問介護サービスの提供【下グラフ参照】
 要介護1[400名]、要介護2[215名]、要介護3[110名]、要介護4[44名]、要介護5[23名]/

(2) 第一号訪問介護事業

従前の介護予防訪問介護による訪問介護サービスの提供 要支援1[107名]、要支援2[162名]

▼訪問介護事業における要介護認定別の利用比率



(3) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした訪問介護サービスの提供
利用時間/年520時間

(4) 生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への援助
利用時間/年79時間

(5) 外出支援サービス事業

身体障害者を対象とした福祉車両による病院等への送迎
運行日数/218日、利用回数(片道換算)/延801回

4 居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービス利用に際してケアプランを作成、サービス調整(以下、延人数)要支援1[191名]、要支援2[177名]、要介護1[842名]、要介護2[432名]、要介護3[238名]、要介護4[87名]、要介護5[56名]

5 施設介護サービス事業

(1) 特別養護老人ホーム心和園(介護老人福祉施設)

介護保険制度による施設介護サービス(多床室:定員50名)の提供
利用状況/延べ17,349名(稼働率95.1%)、各種行事・イベント/54回

(2) 特別養護老人ホーム心和園(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

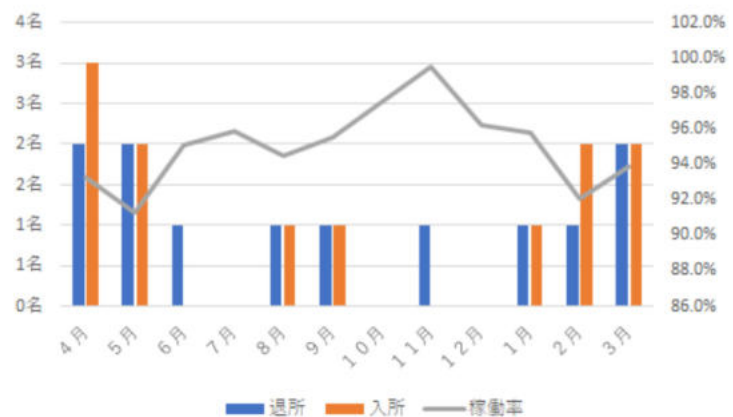
介護保険制度による施設介護サービス(ユニット型:定員18名)の提供、利用状況/延べ6,217名(稼働率94.2%)

各種行事・イベント/38回

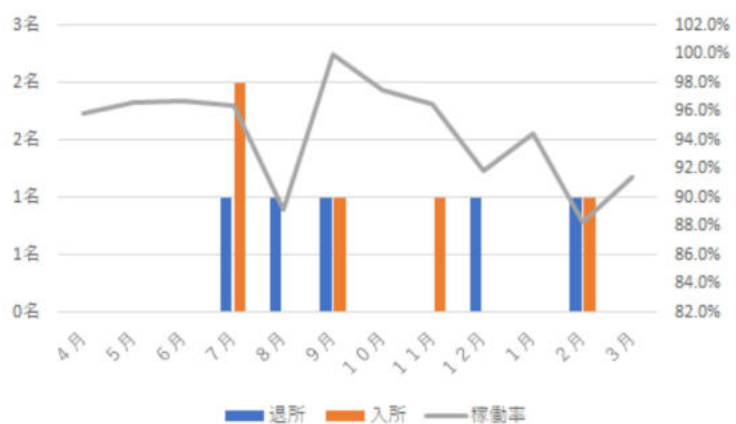
(3) 短期入所生活介護事業

介護保険制度による短期入所生活介護サービスの提供、利用状況/延べ7,014名(稼働率96.1%)

▼特別養護老人ホーム心和園(多床室)入退所状況と稼働率



▼特別養護老人ホーム心和園(ユニット)入退所状況と稼働率



(4) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供、利用対象者/1名

6 通所介護サービス事業

(1) 通所介護サービス事業

介護保険制度による通所介護サービスの提供、利用状況/延べ6,866名

(2) 訪問入浴介護(介護予防含)

介護保険制度による訪問入浴サービスの提供、利用状況/延べ32名

(3) 第一号通所介護事業

従前の介護予防通所介護による通所介護サービスの提供、利用状況/延べ1,444名

(4) 生きがい活動支援通所事業
介護保険制度外による入浴・食

事などのサービス提供、利用回数/延べ117回

(5) 配食サービス事業

65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達、利用回数/延べ903回

(6) 身体障害者デイサービス事業

障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービス提供、利用回数/延べ59回

7 福祉センター運営事業

■貸館利用状況

利用件数/318件、利用人数/延べ5,598名、施設整備状況/外装及び屋上修繕工事・網戸取付工事・地下ピットポンプ取替工事・排煙窓開閉装置取替工事(※工事費10万円以上掲載)

決算の概要

資金収支計算書から資金状況を見ると、通常の事業活動における収入・支出を計上した「事業活動による収支」では、収入計が5億7,092万円。主なものは、介護保険事業収入が86.2%を占め、次いで町補助金等の経常経費補助金収入が5.6%となっています。支出計は5億3,609万円。主なものは、人件費支出で71.0%を占め、事業費で16.6%、事務費で11.6%となっています。収支差額は、3,482万円となり、経常的な事業活動の中では十分な余剰資金を確保することができました。この収支差額増の要因としては、在宅・施設における介護保険事業の増収によるものです。

固定資産や設備資金に関する収入・支出を計上した「施設整備等による収支」の収支差額では、業務用の車両購入などの固定資産の取得、システムリースの計上があり、マイナス380万円の資金不足が生じています。

積立金の取崩しや積立てなどの収入・支出を計上した「その他の活動による収支」の収支差額では、新たに創設する独自の修学資金の財源や備品購入、そのほか不測の事態のための積立てを行い、マイナス1,384万円の資金不足が生じています。

これらの資金不足を「事業活動による収支」の収支差額を財源に充て、下から三行目の「当期資金収支差額合計」は1,718万円となりました。

このほかの計算書類、付属明細書と財産目録は、ホームページに掲載します。

社協の決算書は、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の3種類の計算書に加え、付属明細書と財産目録で作成されます。今回、掲載する資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」など、一定期間（会計年度）の資金の増減を表す計算書です。

この計算書からは、「予算どおり資金運用できたか?」、「最終的なお金の残高は?」などを確認できます。

この計算書からは、「予算どおり資金運用できたか?」、「最終的なお金の残高は?」などを確認できます。

法人単位資金収支計算書

(自)令和2年 4月 1日(至)令和3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	2,346,000	2,259,000	87,000
	寄附金収入	775,000	814,205	△ 39,205
	経常経費補助金収入	32,065,000	32,066,500	△ 1,500
	助成金収入	920,000	920,000	0
	共同募金配分金収入	683,000	683,297	△ 297
	受託金収入	20,836,000	20,814,534	21,466
	貸付事業収入	500,000	164,000	336,000
	事業収入	5,764,000	5,813,308	△ 49,308
	介護保険事業収入	489,565,000	492,148,491	△ 2,583,491
	障害福祉サービス等事業収入	4,717,000	4,740,286	△ 23,286
	その他の事業収入	3,144,000	2,800,250	343,750
	借入金利息補助金収入	433,000	432,960	40
	受取利息配当金収入	13,000	6,062	6,938
その他の収入	7,189,000	7,262,746	△ 73,746	
事業活動収入計(1)	568,950,000	570,925,639	△ 1,975,639	
支出				
人件費支出	396,719,000	380,766,803	15,952,197	
事業費支出	92,581,000	88,885,849	3,695,151	
事務費支出	65,084,000	62,227,956	2,856,044	
利用者負担軽減額	3,576,000	3,583,397	△ 7,397	
貸付事業支出	500,000	100,000	400,000	
助成金支出	175,000	100,000	75,000	
支払利息支出	433,000	432,960	40	
事業活動支出計(2)	559,068,000	536,096,965	22,971,035	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,882,000	34,828,674	△ 24,946,674	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	10,650,000	10,650,000	0
	施設整備等収入計(4)	10,650,000	10,650,000	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	6,250,000	6,250,000	0
固定資産取得支出	4,408,000	4,041,243	366,757	
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,168,000	4,165,992	2,008	
施設整備等支出計(5)	14,826,000	14,457,235	368,765	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 4,176,000	△ 3,807,235	△ 368,765	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	11,097,000	11,095,855	1,145
	その他の活動収入計(7)	11,097,000	11,095,855	1,145
	支出			
積立資産支出	18,169,000	18,168,644	356	
その他の活動による支出	6,842,000	6,768,025	73,975	
その他の活動支出計(8)	25,011,000	24,936,669	74,331	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 13,914,000	△ 13,840,814	△ 73,186	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 8,208,000	17,180,625	△ 25,388,625	
前期末支払資金残高(11)	123,894,000	123,893,977	23	
当期末支払資金残高(10)+(11)	115,686,000	141,074,602	△ 25,388,602	

社協の会員会費制度

地域から発信する福祉のまちづくり

社協は「会員」のみなさまからご協力いただき会費を財源として、住み慣れた地域で安心して暮らせるようなさまざまな地域福祉活動を行っています。

社協会員とは、地域福祉活動の推進にご賛同いただき、資金面で支えていただく方々のことで、資金面での社協サポーターとして、地域福祉活動に参加するひとつの方法となっています。

会費の種類は次のとおりですが、自治会に加入されていない方については、社協窓口で受け付けていますのでご協力をお願いします。

■会費の種類

特別会員会費（1,000円～5,000円/年） 個人、企業、団体にご協力頂いている会費

一般会員会費（1世帯 500円/年） 各自治会を通して納入頂いている会費

★会費は次の事業などに使われています

ふれあい会食会

食を通じた「みんな居場所」をモットーに、地域の方が食事を作り、それを地域の誰もがおいしくいただきました。

地域食堂 コミュニティカフェ

地域の誰もが気軽に集まれる居場所が、町内にたくさんできることで、住民同士のつながりづくりの一助となるよう開催しています。

あんしんサポート センターあつけし

認知症または、知的障がい精神障がいなどにより、判断能力や金銭管理に不安がある方の相談対応や支援を行っています。

生活支援サービス おたすけ隊

生活する上でのちょっとした困りごとを、住民同士が支え合う会員制のサービスです。（今年度より開始予定）

※背景写真は桜プロジェクトの作品です。これらにも会費が使われています。

令和2年度

会費報告

一般会員会費

2,774世帯（31自治会） 1,387,000円

特別会員会費

企業・団体・個人 299件 872,000円

特別会員会費の内訳は次のとおり。（敬称略）

◆ 1号会員会費（5,000円）96件

Rスタジオ(株)、秋田歯科医院、厚岸漁業協同組合、厚岸町森林組合、厚岸湊石油(株)、厚岸木材工業協同組合、池田治税理士事務所、磯田元気水産(株)、医療法人厚浜会うえだ歯科医院、医療法人社団田中医院、運上船舶工業(有)、大崎金物店、帯広日産自動車(株)釧路日産厚岸店、北村商店、吉祥寺、釧路太田農業協同組合、栗林電機(株)、堅展実業(株)厚岸蒸溜所、小林板金(株)、桜亭、さくらハイヤー(株)、司法書士長谷川博一事務所、鈴木旅館(株)、セブンイレブン厚岸白浜店、第一水道工業(株)厚岸営業所、大地みらい信用金庫厚岸支店、大地みらい信用金庫松葉町支店、太平洋設備(株)厚岸営業所、タイヤセンターありはら、田崎土建(株)、土井木材(株)、東岸寺、道東建設工業(株)、肉屋きくち、浜野テント工業、藤田車輛整備工場、法華寺、堀建設(有)、纏鮪、マル勢影本工業(株)、丸弘水産(株)、三ツ輪ベントス(株)厚岸工場、山崎土建(有)、山本菓子店、(株)厚岸調剤薬局、(株)あら川菓子司、(株)共和建設工業所、(株)近海食品、(株)サカイ、(株)佐藤工業、(株)大宝グループ ゴット・スロットパーク、(株)丹野商店、(株)ナリテツ、(株)西口電機商会、(株)福原厚岸店、(株)ホンダオート厚岸、(株)前田食品工場、(株)丸一タバタ、(株)マルトク、(株)宮川時計電器店、(株)宮原組、(有)厚岸海産、(有)厚岸自動車工業、(有)厚岸製函、(有)厚岸清掃社、(有)池田経営サービス、(有)オートショップなかがわ、(有)大場土木、(有)久保自工、(有)佐々木工務店、(有)大厚運輸、(有)中田採石工業、(有)平良木新聞店、(有)酒井商店、(有)ミナミヤ、會田周二、朝日芳規、朝日芳史、安達由圃、市川淳一、上田幹夫、江幡満、大野繁嗣、柿崎多佳子、葛西松子、斎藤章彦、齊藤健一、酒井裕之、野呂達雄、馬場光男、早川知記、本庄祐長、松見弘文、宮原文憲、若狭純子、若狭靖

◆ 2号会員会費（3,000円）73件

NPO法人のんき村、あきた生花店、厚岸自動車整備センター(株)、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ、一般社団法人地域福祉未来創造社、イワキ理容店、小笠原工務店、釧路トヨペット(株)厚岸店、けらサービス、

工房るうぷ、小林建設(株)、小松鉄工所、青花、高橋電気管理事務所、トヨタカローラ釧路(株)厚岸店、中村開発(株)、中村小児歯科クリニック、ネットトヨタ釧路(株)厚岸店、ベスト電器厚岸店、北海道マツダ販売(株)厚岸店、ホドノ、三浦自動車(株)、宮原クリーニング、やすき塗装、(株)五味石油、(有)浅野石油、(有)厚岸印刷、(有)厚岸自販、(有)厚岸マイカーセンター、(有)片岡電器商会、(有)サンケイ、朝日尚子、朝日由美、石澤由紀子、石塚徹、板屋英志、永川浩志、大野利春、大村香織、音喜多政東、尾張清一、桂川実、亀井泰、川越一寿、斎藤章道、佐々木暢彦、佐藤淳一、澤田達利、杉田尚美、鈴木康史、高瀬順一、高橋政一、高橋俊彦、竹田敏夫、田崎清克、奈尾和哉、中川孝之、中屋敦、廣瀬巧、布施英治、星川雅美、堀部誠、堀守、真里谷隆、三浦克宏、三栗民子、湊谷政弘、南谷健、室崎正之、森美代子、四戸岸毅、米内山紘輝、渡部貴志

◆ 3号会員会費（2,000円）43件

いなば製麺所(有)、真栄木材(株)、天道療法院、(株)黒田商店、(有)岩井商店、會田昭人、秋田裕子、五十嵐倫美、石崎辰也、石田秀之、今村拓士、上田幸二、江上圭、久保田湖子、倉部潤子、車塚洋、小池裕子、櫻井唯博、櫻庭康江、佐藤英樹、佐藤弘幸、佐藤有佳子、清水勝信、清水琴美、菅原雪子、高橋由紀子、武山悟、丹野正喜、千葉隆行、塚田敦子、豊岡重年、鍋田明美、花田亜由子、平下哲也、風呂谷一三、星野英明、本間直人、本間美和、三浦博哉、水野博嘉、本川直己、諸井公、山城美奈子

◆ 4号会員会費（1,000円）87件

朝川美奈子、石嶋弘毅、石原かおり、石山優一、伊藤英樹、伊藤由弥子、井上眞由美、岩田結美、内柴孝洋、梅本和法、遠藤こず恵、太田麻利子、小笠原美紀、小笠原晶子、岡村健太郎、岡本真人、柿崎史裕、柏木由起子、角野昌樹、方波見光、加藤真奈美、加藤嘉史、亀井曜子、河合宏美、川谷昇平、川原田恵、菊池浩子、櫛引真由子、工藤克哉、熊谷重美、高阪拓也、古賀栄哲、小島貴志、小林真利子、近藤加津恵、近藤法子、齊藤健介、佐々木裕行、薩田翔悟、佐藤祥輔、佐藤貴紀、佐藤浩之、佐藤実紀、澁谷辰生、菅原卓己、菅原珠子、杉本裕樹、住吉順子、外館靖、大丸拓也、大門司、高江洲真、高橋由記、谷口裕俊、出越秀、内藤圭吾、中田修子、中田岳史、中野絹恵、中村明美、西谷内純一、芳賀直人、芳賀宏美、橋本麻耶、畑山智史、春名昭寿、福田伊三男、藤本曜大、布施典子、布施丈弘、太刀野修、堀幸人、本庄将之、三浦理子、南谷原基、宮川知香、宮川尚史、武藤エリ、本川雄介、森下高、森村佳太、山室泰子、山本美由紀、山本雄太、吉田剛、吉田昌敏、余西弘希

生活支援コーディネーターの

ウォーキングマップ Vo(18)

生活支援サービスおたすけ隊の 『協力会員』を募集します

現在、厚岸町の高齢化率は36%を超え、高齢化の一途を辿っています。それに伴い、高齢の独居世帯や高齢者の夫婦世帯が増加し、介護保険制度や他福祉サービスだけでは困りごとを担うことが難しくなってきました。そこで、高齢者等のちょっとした困りごとを支援する仕組み、生活支援サービス「おたすけ隊」の開始に向け、協力会員を募集します。

協力会員とは、事前に登録したサービスを提供する会員で、事務局に利用会員からサービスの依頼があった場合、事務局が協力会員に依頼しサービスを行います。利用会員から直接のサー

ビス依頼はなく、事務局からの依頼内容以外は認められません。また、活動回数に応じた報酬を年度末にまとめて受け取ることができます。

町内にお住まいの方は誰でも登録できますので、希望の方は事務局までお電話ください。

高齢者等が住み慣れた地域で最後まで生活できるように支援するこのサービスに、皆様のご協力をお願い致します。

※新型コロナウイルスの感染状況を見ながらサービスを順次開始したいと考えています。



■生活の中のちょっとした困りごとや、おたすけ隊の申し込みはこちらまで！■

厚岸町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 柏木 ☎0153-52-7752

梅香発信

No5

『社協居宅介護支援事業所』介護や福祉の小話

【片付けと“かた”をつける】

片付けると“かた”をつけるは同義語です。私たちは、部屋を片付けようと思うとき、物をなるべくきれいに納めようとします。ですがその前に大切な前提があるのです。それが、「捨てる」ということです。今あるものを全て納めるのではなく、いらない物を捨てることで部屋をきれいに整理整頓できます。整理＝いらない物を捨てる、整頓＝取り出しやすいように納めるということになります。

物をたくさん所有することが幸せと思い込んでいる場合がありますが、不要な物を捨てることによって、執着しているこだわりや見栄を一緒に捨て、片付いた部屋の空間に余裕をつくること、それが自分に“かた”をつけることにつながっています。



高齢者生きがい事業の紹介～厚岸町老人クラブ連合会～

厚岸町老人クラブ連合会では、会員の加入促進や趣味や特技を活かした活動で交流を図ることを目的に、高齢者生きがい事業を行っています。この事業は、各単位老人クラブに加入されている方なら誰でも、カラオケ、工作、パークゴルフ教室のいずれかに参加することができます。

ぜひこの機会に、会員同士の交流が深まる生きがい事業に参加してみませんか。

■カラオケ（月1回：火曜日10時～12時）

会員の十八番やデュエット曲を歌い毎回大変盛りあがります。（現在カラオケは開催自粛中）

■工 作（月1回：火曜日10時～12時）

講師の丁寧な指導で、エコバッグや木工作品等を作ります。材料代300円が必要です。

■パークゴルフ（月1回：金曜日9時～12時）

5月から10月までの間、宮園運動公園や太田パークゴルフ場で行います。

■その他

新型コロナウイルス感染予防のため、検温、手指消毒、換気等を徹底し開催していますが、町内で感染拡大した場合や緊急事態宣言が発令された場合は開催を自粛することがあります。

■問合せ先

厚岸町老人クラブ連合会（担当：杉本）

☎0153-52-7752



（上）工作教室の様子

こんにちは！社協ヘルパーステーションです

第6回

ヘルパー日誌

「素敵な作品」

こんにちは、ヘルパーステーションです。

厚岸も暖かくなってきましたね。暖かい日には、出掛けたくなりますが、時節柄なかなか難しい状況です。そんな時、家で楽しめることを見つけてみませんか？

利用者のお宅に訪問すると、デイサービスや工作教室で作られた作品を目にすることがよくあります。最近多いのが、スクラッチアートやクラフトバンドで作られた作品。

スクラッチアートとは、黒い用紙を竹串など先のとがった物で削ると下から色が出てくるも

ので、細かく削られた物は、黒い背景に色とりどりに絵が浮き上がるように見え、つい見入ってしまいます。

また、クラフトバンドの作品は、実用的なカゴから可愛いお雛様やリースなどが、どれもキレイに編み込まれています。

これらの作品に共通しているのが、手指を使うことです。手指を使うことは脳の活性化にもつながることは良く知られていると思います。作品作りを楽しみ、脳の活性化にもなる一石二鳥ですね！



厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより

ウエスの寄贈ありがとうございました

しゃっきー4月号で、ウエスの寄贈のお願いをしたところ、皆さんから多数のご寄贈をいただきました。ご協力に感謝いたします。

現在、心和園では新型コロナウイルスの流行により、入居者は外出や面会制限がある中で生活し、施設職員は、感染防止に留意し緊張が張りつめた中、日々の業務にあたっています。

そんな中に、地域の皆様からの温かいお気持ちはなによりも大きな心の支えとなりました。

寄付寄贈への協力に心より感謝いたします。ありがとうございます。



心和園&デイサービスの人事異動

新規採用職員を紹介

心和園・デイサービスの人事異動と各フロアの主任紹介



遠藤こず恵/第1フロア

入居者の皆様には、日々楽しみをもちながら過ごして頂けるよう取り組み、また、第1フロアに新たに加わった2名の介護職員には、介護のやりがいや嬉しさを業務の中で伝えていければと考えています。



加藤真奈美/第2フロア

第2フロアは、ショートステイの方々が利用するので、毎日顔ぶれが変わります。利用者の皆様が不安にならないよう支援していくことを日々心がけていきますので、よろしくお願い致します。



橋本麻耶/ユニット

入居者の皆様が毎日笑顔で過ごしていただけるよう、また、その人らしさを尊重し、自宅と同じように過ごしていただけるよう、職員と協力しながら取り組んでいきます。どうぞよろしく申し上げます。



加藤嘉史/デイサービス

心和園よりデイサービスに異動し、在宅の仕事は初めてですので不慣れな面もありますが、利用者やその家族が安心できる空間をスタッフ一同作っていきたく思います。何卒よろしく申し上げます。

New Face

今年度の新規採用職員を紹介します 心和園に4名、デイサービスに2名配属されました

■金田叶羽（心和園/介護員）

2年前に初任者研修を受講し高齢者の方々と関わる仕事に就きたいと思ってきました。これから、様々な経験を積みながら勉強し、更なる資格も取得できればと思っています。よろしくお願い致します。



■佐藤莉緒（心和園/介護員）

2年間栗山町立北海道介護福祉学校で学び、この度心和園で働くことになりました。学ぶことがたくさんありますが、先輩方に教わりながら、頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

■脇屋義子（心和園/看護師）

これまでの病院や特別養護老人ホームでの経験を活かしながら、入居者の皆様が安心して生活できるお手伝いをさせていただければと思います。よろしくお願い致します。



■工藤真奈美（心和園/看護師）

3月から心和園で勤務させていただいています。特別養護老人ホームでの勤務は初めてですので、先輩看護師から教えていただきながら、早く業務に慣れていければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

■小比類巻恵（デイサービス/介護員）

初めての介護職で不慣れな点も多くあると思いますが、与えられた仕事を一つ一つ丁寧に、そして早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



■岩澤陽子（デイサービス/介護員）

介護職は初めてですので、至らない部分がたくさんあると思いますが、毎日明るく笑顔で一生懸命頑張りますので、これからどうぞよろしくお願い致します。

寄付・寄贈ありがとうございます

～社協や心和園へ下記の方より寄贈がありました。皆さまの善意ありがとうございます～

【寄付金】▼一般寄付 匿名10,220円（福祉センター運営に）/匿名、30,000円（心和園に）/匿名、5,096円（法人運営に）/匿名

【寄贈品】▼心和園 タオル他/匿名

▼法人運営 お米/匿名、囲碁セット/加賀浩一さん、コーヒーマーカー/匿名、古切手/心和園、古切手/厚岸郵便局、古切手/匿名2名

※寄付寄贈を受ける際に、「誰のために」「どのような事業に」など、希望する使い道を確認させていただきます。

あ っ け し の 輪

【Wa-akkeshi】

こんな時代だからこそ
人と人とのつながりを大切にしたい。

社協とのつながりに関係なく、町民の皆さんをリレー方式で紹介します。
今日この一歩が、未来の大きな一歩となりますように。

【あなたにとって社協とは】

今までどのような取り組みをしているか分かりませんでした。今回関わりを持ち色々な取り組みをしていることが分かりました。これから新しい町づくりにつながるのではないかと思いますこの企画に参加しました。

【これから頑張りたいこと・やってみたいこと】

スノーボードやスケートボードを趣味でやっています。2年前に開催した『キッズパークたのしまないと』では、スケートボード・スラックライン体験にたくさんのお子もたちが参加し楽しみました。しかし、都会では子どもも当たり前のようにやっているこのスポーツですが、この地域だと触れる機会も少ないので、気軽に体験できる場所を作りたいです。また、厚岸町の自然豊かな地域性を活かし、音楽・スポーツ・食などを織り交ぜたイベントを開催してみたいし、様々なジャンルで活動する人たちの力を合わせて、より大きな一歩が踏み出せたらと考えています。



佐藤 翔さん (27)

★次回は
鈴木ちえみさんです。

厚岸町社協広報『しゃっきー』
2021.6/No.181【編集】広報委員会(以下、委員)
米内山紘輝、中野絹恵、杉本裕樹、柏木由起子、
熊谷重美、伊藤由弥子、加藤嘉史、本庄祐長

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会
〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地
厚岸町社会福祉センター内
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044